

なら

発行

植防ニュース

一般社団法人奈良県植物防疫協会

〒633-0046 桜井市池之内130-1
奈良県農業研究開発センター内

TEL:0744(47)4861

FAX:0744(47)4862(専用)

HP: <http://www.narasyokubo29.sakura.ne.jp/>

目次

◎令和5年度の病害虫発生について	1,2
◎農薬安全使用研修会	3
◎登録失効になった農薬 (FAMICの失効農薬情報より)	4

令和5年度の病害虫発生について

奈良県病害虫防除所 井村岳男

5年度の気象は、梅雨入りが平年よりも早く、5、6月の降水量は平年より多かった。7月以降12月まではおおむね平年より気温が高く推移した。病害虫の発生状況の概略は以下の通りである。

<水稲>

梅雨期のトビイロウンカ飛来は予察灯では確認されず、平年並か少ないと考えられたが、7月中下旬の水田巡回調査でごく低密度ながら発生が確認され、7月26日付で病害虫情報を発表した。8月の高温による急増が懸念されたが、その後の発生は確認されなかった。4年度は9月に高温で急増したが、5年度は夏以降の高温の影響が観察されず、本種の発生予測の難しさを物語っている。

一方、紋枯病が夏の高温の影響でやや多く、9月には中和地区の一部で上位葉への病斑の進展が観察されたことから、9月22日付けで病害虫情報を発表した。本病はこ

れまで広範囲に発生はしていたものの、被害が問題化することが少なかった。本病は菌核で水田内に残存するので、多発水田では6年度の発生にも注意する必要がある。

<果樹>

カキの炭疽病が4年度に引き続き多かった。4年度の多発で越冬密度が高くなっていたことに加え、5月以降の多雨で越冬した罹病枝からの感染が拡大したと考えられる。6年度も多発が警戒される状況なので、罹病枝の除去を徹底するとともに、降雨が継続する場合には薬剤散布回数を例年より増やし、散布できる雨の合間を逃さないようにすることが重要である。

果樹カメムシ類は外れ年であり、越冬量、

果樹園での発生量ともにおおむね少なかった。しかし繁殖場所となるスギ、ヒノキの球果が多く、自然発生密度はかなり上昇した。餌が豊富だったので結果として果樹園への飛来は少なかったが、9～10月にかけては越冬場所へ移動する大量のツヤアオカメムシが市街地等で不快害虫として問題になり、今年の越冬量も多い。6年度は多発が予想されるので、十分に警戒されたい。

このほか、新害虫ビワキジラミの発生が南部地区の一部で確認され、7月11日付で特殊報を発表した。本種はビワの害虫であり、アブラムシのようにすす病を発生させることで果実を汚損させる。果房の隙間に潜り込む習性があるので、11月の摘蕾後と3月の袋かけ前に、まくびか、スカッシュなどの展着剤を加用して登録のある殺虫剤を散布するのが良い。

<野菜・花き>

8月以降、オオタバコガ、ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウが多かった。この3種は長距離移動することが知られており、夏の高温で増加したのではなく、飛来量が多かったと推測される。特にハスモンヨト

ウは、これまで防除の主力であったジアミド系殺虫剤の感受性が低下した個体群が確認され、防除効果の低下を訴える声が各所から聞かれた。5年前にシロイチモジヨトウのジアミド系抵抗性個体群が飛来した際にもネギ等で激しい被害が発生し、数年間継続して多発した。今後はハスモンヨトウでも同様の状況になることが懸念される。防除薬剤の選択には注意するとともに、不明の点があれば病害虫防除所等に問い合わせられたい。

年末年始の時期に、神戸植物防疫所が県北部に設置した性フェロモントラップで、新害虫トマトキバガが捕殺され、2月6日付けで特殊報を発表した。圃場での発生は奈良県では未確認である。本種はトマトの世界的大害虫であり、令和3年に熊本県で初確認されて以降、全国各地でトラップへの誘殺が確認されている。現時点では、圃場での被害発生が確認されているのは国内では九州と北海道のみだが、殺虫剤抵抗性が発達しやすい害虫とされていることから、今後の拡大を警戒している。

農薬の使用制限にかかる登録変更 (2024.2.1～3.15) 農林水産消費安全技術センターHPより抜粋

登録日	登録番号	商品名 (種類名)	変更内容	登録会社
2024/3/13	24769	ワイルドカード (ピリダクロメチル水和剤)	麦類の削除、だいずの削除、 てんさいの削除	住友化学株式会社

2023年度 農薬安全使用研修会

3月14日奈良県農業研究開発センター交流・サロン棟にて開催され、約60名が参加した。前半は奈良県病害虫防除所の井村岳男氏から「今年度の問題となった病害虫と次年度の対策の注意点」について講演があり、後半は「農薬の安全使用について」というテーマで、(公社)緑の安全推進協会の中村新氏の講演があった。後半の講演について紹介する。

農薬には使用者・農作物・周辺環境と住民・消費者に対する安全性が求められている。農薬登録制度と使用基準の遵守によりこれらの安全性を確保している。

使用者の安全性では、農薬使用中の事故は長期的には減少しているが、近年は一定程度発生が続いている。事故防止には、適正な保管管理や適切な防護装備の適切な着装、土壌燻蒸剤使用時の確実な被覆の徹底が重要である。

農作物に対する安全性では、残留基準値超過が問題となるため、使用基準遵守・器具洗浄の徹底・ドリフト防止が重要である。適正使用のための基本事項として、適用農作物・使用量・希釈倍数・使用時期・使用回数を遵守し使用しなければならない。農薬ラベルにはこれらの情報が網羅されてい

るため、使用前には必ず確認し、使用する。また、農薬使用記録簿を作成し使用状況を把握することで、総使用回数超過を防ぎやすい。使用基準違反の事例には、葉たまねぎとたまねぎ、結球レタスと非結球レタス、トマトとミニトマト等、似ている作物に誤って使用した例があり、誤認しやすい農作物にも注意が必要である。また、非農耕地用の除草剤が販売されているが、農薬登録されておらず、農作物等の栽培管理には使用できないため注意する。

住環境に対する安全性では、周辺住民の安全・安心の確保が重要である。農薬散布による健康被害や不安、飛散による自動車や洗濯物等の被害等の苦情が寄せられるため、農薬の飛散防止対策と周辺住民への周知徹底を行う。

残農薬や空容器の処理については、農薬は計画的に購入し、余らせて廃棄することのないよう全てを使い切る事を基本的な考え方とする。使用済み容器は3回洗浄し、洗浄液は同じ農薬の散布液調製に用いてほ場内で処理する。残農薬や空容器は許可を受けた廃棄物処理業者に処理を委託するか、市町村やJAなど地域共同で適正に回収処分する体制が確立しているところでは、定められた方法に従い処分する。

登録農薬失効情報（2023.12.1～2024.2.29）農林水産消費安全技術センター（FAMIC）の登録農薬失効情報より抜粋

登録番号	農薬の種類	農薬の名称	申請者名 (略称)	失効日 月/日/年
殺虫剤				
17839	アラニカルブ乳剤	ランブリン乳剤 3 0	OATアグリ	2/15/24
23503	エトキサゾール・ピリミジフェン水和剤	茶ちゃっとフロアブル	協友アグリ	1/5/24
殺虫殺菌剤				
21142	カルタップ・プロベナゾール粒剤	S Tバダンオリゼメート 1 キロ粒剤	住友化学	12/4/23
21228	ジノテフラン・プロベナゾール水和剤	側条オリゼメートスタークル顆粒水和剤	三井化学ケッパ & ライフソリューション	1/25/24
21495	クロチアニジン・プロベナゾール粒剤	ダントツオリゼメート 2 4 箱粒剤	住友化学	12/4/23
22731	フェンプロパトリン・テトラコナゾール液剤	ナイスプレー	住友化学園芸	12/19/23
殺菌剤				
14801	トリシクラゾール水和剤	ビーム水和剤 7 5	コルパ・ジャパン	2/5/24
17568	イブロジオン・ホセチル水和剤	日産ブルーデンス水和剤	日産化学	12/11/23
19385	フラメトピル・プロベナゾール粒剤	オリゼメートリンバー粒剤	住友化学	12/4/23
20159	シモキサニル・T P N水和剤	ブリザード水和剤	コルパ・アグリ	2/5/24
22563	T P N水和剤	ホワイトブロック	イステイ・エス	1/19/24
22987	パチルス ズブチリス水和剤	家庭園芸用インプレッション水和剤	イステイ・エス	1/19/24
22989	T P N水和剤	家庭園芸用ダコニール 1 0 0 0	イステイ・エス	1/19/24
除草剤				
18597	テニルクロール・ベンスルフロンメチル水和剤	日農クサメツクフロアブル	日本農薬	2/26/24
20629	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ベンゾフェナップ水和剤	スマートフロアブル	イステイ・エス	1/19/24
20721	シハロホップブチル・ピラゾスルフロンエチル・プロモブチド・メフェナセット粒剤	リボルバーエース 1 キロ粒剤	日産化学	12/11/23
21109	D C M U水和剤	ジウロン水和剤	OATアグリ	1/11/24
21238	オキサジアゾン・ピラゾスルフロンエチル・プロモブチド粒剤	キラ星 1 キロ粒剤	日産化学	12/11/23
21425	フェントラザミド・プロモブチド・ベンスルフロンメチル粒剤	クサトリー D X 1 キロ粒剤 5 1	クマイ化学	12/1/23
22167	プロマシル・M C P P粒剤	ネコソギトップ D X	レイホー	2/14/24
22256	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ベンゾフェナップ粒剤	スマート 1 キロ粒剤	イステイ・エス	1/19/24
22337	エトキシスルフロン・ヨードスルフロンメチルナトリウム塩水和剤	クリアコンビ W D G	パイル	1/26/24
22693	ピリフタリド・プレチラクロール・ベンスルフロンメチル・メソトリオン粒剤	アピロトップ M X 1 キロ粒剤 7 5	シジエント	2/5/24
23011	ピリフタリド・プレチラクロール・ベンスルフロンメチル・メソトリオン粒剤	アピロトップ M X ジャンボ	シジエント	2/5/24
23012	ピリフタリド・プレチラクロール・ベンスルフロンメチル・メソトリオン粒剤	アピロトップ M X L ジャンボ	シジエント	2/5/24
23614	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ベンゾフェナップ水和剤	O A T スマートフロアブル	北興化学	12/1/23
23675	フェントラザミド・ベンゾピシクロン・ベンゾフェナップ粒剤	O A T スマート 1 キロ粒剤	北興化学	12/1/23
24035	ピラクロニル・ベンゾピシクロン・ベンフレセート粒剤	モーレッツジャンボ	北興化学	1/19/24
24076	ピラクロニル・ベンゾピシクロン・ベンフレセート水和剤	モーレッツフロアブル	北興化学	1/19/24
24077	ピラクロニル・ベンゾピシクロン・ベンフレセート水和剤	S D S モーレッツフロアブル	イステイ・エス	1/19/24